



第14回 特別講演会

「自動運航船(MASS)の社会実装を取り巻く現状と今後」

主 催：日本マリンエンジニアリング学会
協 賛：計測自動制御学会，自動車技術会，精密工学会，ターボ機械協会，電気学会，日本機械学会，
(予定) 日本航海学会，日本材料学会，日本船舶海洋工学会，日本トライボロジー学会，
日本内燃機関連合会，日本陸用内燃機関協会

船舶における航行安全性の更なる向上，船員の労働環境改善，関連産業の競争力強化や生産性向上等を目指し船舶自動運航 (MASS : Maritime Autonomous Surface Ships) の高度化や社会実装に向けた期待が高まっており，関連する取り組みや，規則の策定等がワールドワイドで活発に進められています。今回の特別講演会では，自動運航船の社会実装を取り巻く現状と今後 と題して，自動運航船の技術開発動向ならびに今後の課題と展望，自動運航船社会を支える技術者の育成に関する展望等について3名の講師をお招きしてご講演を頂きます。

また，講演後には情報交換の場としてご活用いただける技術交流会 (有料) も予定しておりますので，奮ってご参加ください。

【開催日時】 2025年5月30日 (金) 15:30~17:35

(総会終了後に同じ会場で開催いたします。総会プログラムの都合により，若干，変更される場合があります)

【開催場所】 東京海洋大学 越中島会館 講堂 (JR 越中島駅から徒歩2分，地下鉄 門前仲町駅から徒歩10分)
東京都江東区越中島 2-1-6

<https://www.kaiyodai.ac.jp/overview/access/>

【申込方法】 申込締切日 2025年5月23日 (金) (参加者は，必ず事前登録してください)

JIME ホームページ (<https://www.jime.jp/>) → [イベント申込み] → [第14回特別講演会] → [このイベントに参加したい場合は，ログインまたは新規会員登録を行ってください] をクリックし；

(1) 会員登録済の方は [ログイン (ID, パスワードを入力)] をクリックし，お申し込みください。

(2) ID, パスワードをお持ちでない方は，まず最初にイベント会員として ID, パスワードを登録してから，上記(1)の手順でお申し込みください。

【参加登録料】 正会員：無料 維持会員所属非会員，協賛学協会会員：2,000円 非会員：5,000円

【CPD ポイント】 学習ポイント：10ポイント

プログラム

15:30~15:35	開会挨拶：企画委員長 石崎 昌幸 (阪神内燃機工業)		
15:35~16:15	自動運航船の動向と今後の展望 (仮題)	日本海事協会	大滝 一紀 氏
16:15~16:55	自動運航船の開発現状と船主・運航者に求められる今後の対応 (仮題)	MT I	中村 純 氏
16:55~17:35	自動運航船社会実装に向けた今後の課題と人材育成	東京海洋大学	清水 悦郎 氏
18:00~	技術交流会 (別会場。詳細はHPに掲載します)		

最新情報は，ホームページ <https://www.jime.jp/> に掲載します。

会員の方は，当学会開催行事参加には，会員証をご持参ください。